

問題

7★書く

植物プランクトンの大増殖ぜうしよくが流水の海でおこるのはなぜですか。6段落の言葉を使って、「から。」という言葉に続くように、二十五字以内で書きなさい。

6段落の最後に「植物プランクトンがこの（海の底にある）栄養分を利用できるようになる」とあるけど、海の底にある栄養分を利用できるようになるしくみが、大増殖の理由になるのかなあ。



植物プランクトン（アイス・アルジー）は、海水中の栄養分を得ながら、太陽の光によって光合成をおこない、増殖していく、と1段落に書いてあるよ。だから、大増殖するためには、豊富な栄養分が必要なんだ。



豊富な栄養分は、流水の海のどこにあるのだろう。



栄養分が深海に蓄積ちくせきされていることは2段落を読むと分かるよ。でも、表層の植物プランクトンは、深海の栄養分を利用することができないんだよ。



じゃあ、流水の海には、表層の植物プランクトンが海の底の栄養分を得ることができるようになる、どんなしくみがあるんだろう。



もう一度、6段落にもどってみよう。流水があることで、海の水が大きく循環じゅんかんし、海の底にある栄養分が浅いところまで上がってくる、と書いてあるよ。これが、答えだね。この部分を「から。」という言葉に続くように、二十五字以内でまとめればいいんだ。



解き方のまとめ

- ① 6段落に書いてある、植物プランクトンが海の底の栄養分を利用できるようになるしくみを手がかりにして、植物プランクトンが流水の海で大増殖する理由を推測する。
- ② 1・2段落の内容をもとに、植物プランクトンが海水中の栄養分を得ながら増殖していくこと、その栄養分は深海に蓄積ちくせきされていることをおさえる。
- ③ 3・6段落から、流水の海には、表層の植物プランクトンが深海の栄養分を利用できるようになるメカニズムがあることを理解し、それが、植物プランクトンが大増殖する理由につながっていることをつかむ。

☆確認かくにんしたら、もう一度自分で解いてみよう。